

「広報みはま」は御浜町ホームページでもご覧いただけます。
ホームページアドレス <http://www.town.mihama.mie.jp/>

広報

年中みかんのとれる町

Public Information of Mihama Town

みはま



＜峯弥九郎の墓＞
阪本の岩洞院墓地に峯弥九郎の墓が立てられています。弥九郎は室町時代にいた実在の人物。この弥九郎が傷ついたオオカミを助け、その仔マンを育て、素晴らしい獵犬に育てあげました。その子孫が後の紀州犬になったといわれ、阪本は紀州犬の発祥地といわれています。

12

2007
No 464



かんきつ現地学習会でみかんを収穫する阿田和小学校の児童たち

2～3 紀州犬サミット開催

- 4 資源ごみは持ち込みできます／e-Taxをご利用ください
- 5 横垣峠の全面通行止が一部解除／人権週間
- 6 下水道接続や合併処理浄化槽への切替をお願いいたします
- 7 健康だより
- 8 農林水産大臣感謝状授与／獣による農作物被害対策／年金だより
- 9 みて見てみはま
- 10～11 情報コーナー
- 12 合併通信
- 13 町長だより
- 14～15 はじめまして／広報文芸／暮らしのカレンダー
- 16 みてみてみはま

平成 19年 12月 1日 発行

紀州犬のふるさと阪本へ 紀州犬に逢いにきませんか

むかし、阪本に峯弥九郎という実在の人物がいました。その弥九郎が傷ついたオオカミを助け、その仔マンを育て、素晴らしい獵犬に育てあげました。その子孫が後の紀州犬といわれ、阪本は紀州犬の発祥の地といわれています。

そこで、日本犬保存会紀州分会とともに阪本地区が、この伝説にある紀州犬のふるさとで、紀州犬の魅力や阪本の自然の恵みなど、多くの皆さんに体験いただきたく、紀州犬サミットを開催することになりました。紀州犬の魅力が盛りだくさんのこのイベントは、全国各地から集まる良質な紀州犬の良さを知っていただきたい。また、阪本の良さも知っていただきたい。そんな思いを込めて開催しますので、皆さま、ぜひご参加ください。

【開催日】平成 19 年 12 月 2 日 (日)

【開催場所】御浜町阪本 阪本コミュニティーセンター

これぞ紀州犬!!

10:00 ~

紀州犬の天然記念物登録候補犬審査会
日本犬観賞会

県内外の幼稚犬から成犬の紀州犬が集う観賞会・審査会が開催されます。人には従順でやさしいが、反面勇猛で鋭敏なその気性は、獵犬として古より親しまれてきました。紀州犬を直接観て、可愛い幼稚犬とのふれあいをお楽しみください。



13:30 ~

甲斐崎圭氏の講演会

参加募集しています

【演題】紀州犬 生き残った名犬の血

同名の氏の著作にある名獵犬の血を正統に受け継ぐ紀州犬「熊五郎」の話を中心に、紀州犬がいかに優れた獵犬でありどのように今までその血が受け継がれてきたのかを知ることができます。



プロフィール

甲斐崎 圭 (かいざき けい)

1949年島根県生まれ。学生時代に文芸誌の新人賞に入選。以後、作家活動を開始。一年の大半を山や海などのフィールドで取材。フィクション、ノンフィクションともに山暮らしの人々や海に生きる人々を訪ね、自然と人との関わりをテーマにした作品が多い。

《主な著作》

紀州犬 生き残った名犬の血 (光文社新書) / 豪快! 野生を喰らう (講談社) / アウトドア基本図鑑 (家の光協会) / 甲斐崎圭の釣魚満腹 (桃園書房) / 第十四世マタギ (中央公論社) / 羅臼 知床の人々 (中央公論社)

《主なテレビ番組出演》

<テレビ朝日>旬ザ日本 (新アフタヌーンショー) / 甲斐崎圭の自然シリーズ (布施明のグッデー) || <フジテレビ>晴れたらイイねッ || <NHK 総合テレビ>作法の極意 ほか多数

12:00 ~

限定200食!!

猪なべのふるまい・太鼓の演奏

地元阪本区が中心となったふるまい。サミット参加者に猪2頭分の猪なべを200食限定で用意しています。無くなり次第終了となりますのでお早めにお越しください。

なお、弁当や飲み物は持参してください。



事前予約が必要です

紀州犬と歩く阪本・熊野古道ウォーク

阪本内の散策ウォークです。世界遺産熊野古道横垣峠の石畳、紀州犬伝説・弥九郎の墓が残る岩洞院など阪本地区は魅力がいっぱいです。参加を希望される方は事前予約が必要となりますので、11月30日(金)までに下記担当までご連絡ください。

紀州犬サミット —阪本マップ—



〒問い合わせ先〒
紀州犬サミット実行委員会
〈産業建設課産業振興係内〉
(担当 ^{まえ} ^{わたる} 亘)
☎ 3-0517



資源ごみは持ち込みできます

毎月第4日曜日の午前8時から12時までと第1～4火曜日の午前9時から午後4時まで、神志山連絡所横のリサイクルセンターへ分別・洗浄された資源ごみを持ち込みできます。

紙類

新聞紙、チラシ、ダンボール、牛乳パック、雑誌その他の紙



衣類等

濡れ、大きな汚れ破れがなく洗濯済みの古着、シーツ、毛布、カーテン等



金物類

アルミ缶・スチール缶は中を洗ってください。鉄・銅・ステンレス類、スプレー缶等。スプレー缶は使いきって穴をあけてください



ビン類

ビール、酒、酢、ジュースのビン
ワンウェイビン…
上記以外のビン
ビンは中を洗ってください



ペットボトル

中を洗って、
キャップは燃料ごみへ



トレー

♻️マークのあるもの。
洗ってください



※自主回収を実施している店で購入したものは、自主回収店へ持っていきましょう。
※事業系の資源ごみや、資源にならないものは持ち込みできません。

†問い合わせ先†

生活環境課環境係（担当 さかくちてるゆき 坂口照幸） ☎ 3-0531



e-Tax をご利用ください。

ご自宅のパソコンから申告などの手続きが簡単にできます。

「e-Tax」を利用して所得税の申告をすると



- ① HP からカンタン申告
- ② 最高 5,000 円の税額控除
- ③ 添付書類が提出不要
- ④ 還付金がスピーディー

詳しくは e-Tax ホームページをご覧ください。

イータックス で 検索

<http://www.e-tax.nta.go.jp>

†お問合せ先†

尾鷲税務署 個人課税第一部門

☎ 0597-22-2224

住民基本台帳カード及び電子 証明書の取得はお早めに！

e-Tax を利用するためには、原則「電子証明書」が必要になります。

個人向けの電子証明書は、地方公共団体による「公的個人認証サービス」にて発行されます。役場税務住民課の窓口で、まず住民基本台帳カード（住基カード）を入手し、住基カードにより、電子証明書の発行を受けてください。

（発行手数料）

住基カード 500円

電子証明書 500円

†お問合せ先†

税務住民課 住民係

☎ 05979-3-0512



『熊野古道・横垣峠道の全面通行止が一部解除されました』

平成19年7月18日(水)に地すべりによって、亀裂・段差が発生した熊野古道「横垣峠道」は、安全確保のためこれまで全面通行止となってきましたが、11月10日(土)より、通行止が一部解除されました。

しかし、危険区域内は今後も引き続き立ち入り禁止と致します。現地では古道上の3ヶ所、登山口の5ヶ所に案内看板を設置しています。

このため、通行の際は危険区域から折り返してルートに戻っていただくこととなりますので、ご了承ください。

ご来訪の際には、危険区域には絶対に立ち入らないよう、また、天気予報や地震情報等に充分ご留意の上、安全なプランを立ててご来訪くださいますようお願い致します。

通行止解除区間

- 神木側 登山口～水壺地藏前 (総延長約320m区間)
- 阪本側 登山口～東屋休憩所前 (総延長約660m区間) 林道含む



† 問い合わせ先 †

教育委員会生涯学習係 (担当 はしむらもりひろ 橋村守裕)

☎ 2-3151



育てよう 一人一人の 人権意識

- 重いやりの心・かけがえのない命をたいせつに -



人権イメージキャラクター
人KENまもる君

人権週間

12/4 ~ 12/10



人権イメージキャラクター
人KENあゆみちゃん

人権擁護委員はあなたの相談相手です。

身近所のもめごと、家庭内(夫婦・親子・相続等)の問題、いじめや体罰、職場でのセクハラ等でお悩みの方は、下記人権擁護委員又は相談所へお気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は守られます。

〈特設人権相談所〉

【日時】12月19日(水) 午前9時～正午

【場所】役場 1階 会議室

〈人権擁護委員〉

やましたえいichirou しもだふみお
山下榮一郎(栗須) 下田文男(阿田和)
きたじてつこ
北地哲子(神木)

相談場所等についての詳しいことは、津地方法務局熊野支局(☎0597-85-2310)へお問い合わせください。

津地方法務局熊野支局
熊野人権擁護委員協議会

人権って難しいことじゃないんです

タレントの島田洋七さんが、佐賀で育った少年時代の思い出を綴ったベストセラー小説「佐賀のがばいばあちゃん」という本があります。がばいとは、非常にと言う意味だそうで、「がばいすごかばあちゃん」が正しい使い方だそうです。

がばいばあちゃんの語録を一部紹介します。

- ・自分が一番わからない 人の事はよくわかる
 - ・人間には偉いひとなんかおりやせん 努力すればすごい人になるたい
 - ・通知表は0じゃなければええ、1とか2を足していけば5になる 人生は総合力だから
- これらは、全て個人の尊重につながることなんです。人権って難しいことじゃないんですよ。

ミニ人権大学講座開催

【日時】12月7日(金) 午後1時30分～4時

【場所】役場 3階 くろしおホール

【テーマ】「差別事件が問いかけるもの

～部落差別は今～」

【講師】あかいたかし 赤井隆史氏(部落解放同盟中央本部執行委員)

† 問い合わせ先 †

教育委員会生涯学習係 (担当 なかもちのりこ 中道紀子)

☎ 3-0526



生活環境の改善や公共水域の水質改善のため 下水道接続や合併処理浄化槽への切替をお願いいたします

川や海など公共水域の汚れの原因は、家庭からの生活排水、農業・畜産排水、産業排水の3つに大きく分けられます。近年は生活水準の向上により生活排水の占める割合が全体の半分以上となっており、きれいな川や海を守り次の世代に引き継ぐには、下水道や合併処理浄化槽の普及が緊急の課題となっております。

下水道接続と合併処理浄化槽への切替を推進しています

●下水道整備（阿田和地区）

下水道は、各家庭からの生活排水や事業所などの排水を「管路施設」により「終末処理場」に運び集合で処理する方式です。

工事資金は？

受益者負担金 17万円 + 宅内配管費 + トイレ改造費等が必要です。

●合併処理浄化槽整備（阿田和以外の地区）

浄化槽整備は、各家庭からの生活排水を、各家庭に設置された「合併処理浄化槽」により個別で処理する方式です。

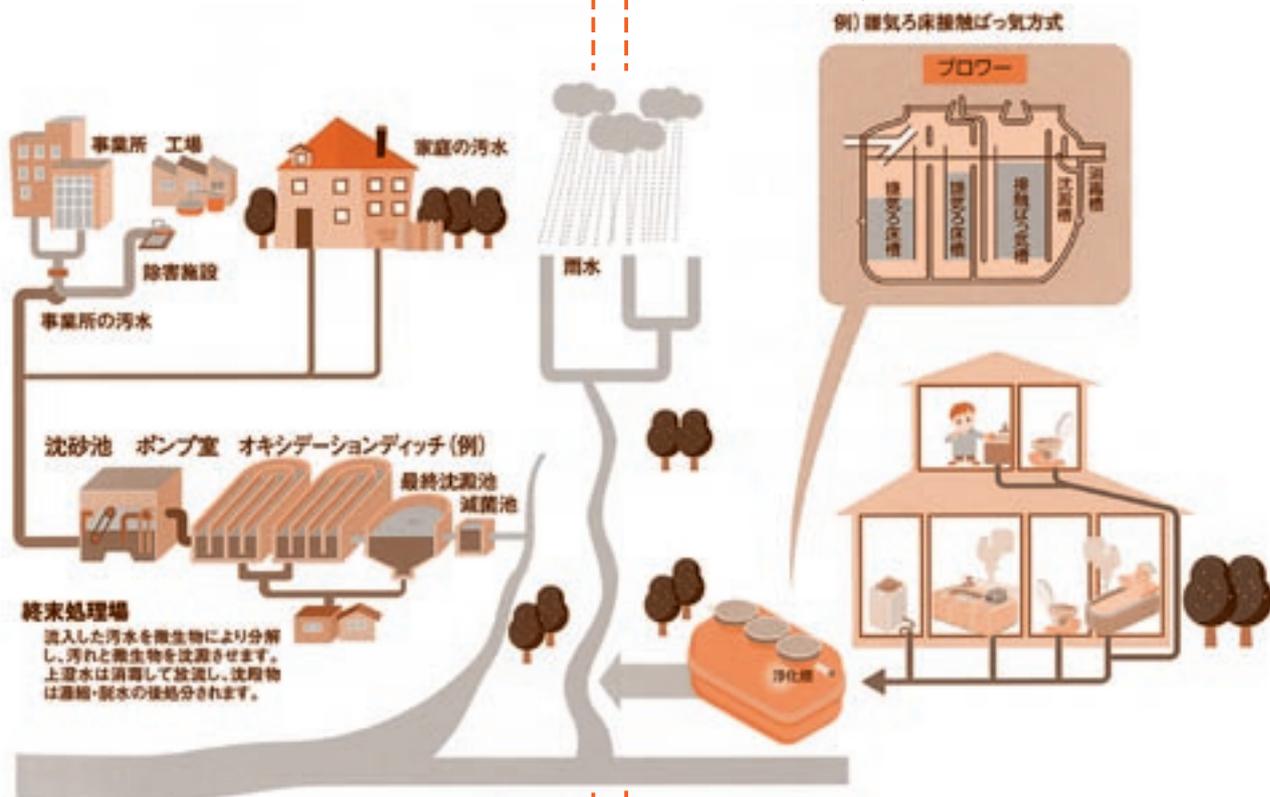
工事資金は？

浄化槽費及び設置費 + 宅内配管費 + トイレ改造費等が必要です。

合併処理浄化槽の切替には、補助金があります。

5人槽 332,000円 6,7人槽 414,000円

8～10人槽 548,000円 11人槽以上はなし



下水道接続、合併処理浄化槽の設置状況（平成18年度末現在）

○下水道整備地区（阿田和地区（山地・向山・上地の一部をのぞく））

約1,209世帯の内、848世帯 普及率70%

○合併処理浄化槽整備地区（阿田和以外の地区）

約3,109世帯の内、1,045世帯 普及率33%

まだ下水道接続や合併処理浄化槽への切替がお済みでない方々は、ぜひ下水道への接続、合併処理浄化槽の切替をお願いいたします。

†問い合わせ先†

生活環境課上下水道係（担当 西 栄二） ☎ 3-0513





保健師の下美穂

No.324

口のお手入れ教室に参加してみませんか

65歳以上を対象とした、お達者健康診査の間診には口に関する次の3つの項目があります。皆さんはいくつ該当しますか？

- ①半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。 はい・いいえ
- ②お茶や汁物等でむせることがありますか。 はい・いいえ
- ③口の渴きが気になりますか。 はい・いいえ

上記の3項目中2項目以上に該当された方には、唾液がどのくらいでにくくなっているかを知るため、健診会場において医師による反復嚥下テスト（30秒間に何回唾液を飲み込むことができるかという検査）も行っています。

今年度の集団健診結果では上記の項目①から③のうち1つ以上「はい」と答えた方は受診者全体の40%を占めています。口の働きの衰えを感じている方は結構多いことがわかりました。

しっかりとかめることで、全身の栄養状態をよくする、認知症を予防するなどの効果があることから、昨年度から全国的に始まった介護予防（65歳以上対象）という取り組みの中には、口の中から寝たきりを予防しようという項目もあります。

■今後の口の手入れ教室の開催日程

日程	時間	場所
1月21日(月)	9:30～10:30	阿田和公民館
2月1日(金)	13:30～14:30	尾呂志寿楽荘
2月18日(月)	13:30～14:30	山地コミュニティーセンター
3月10日(月)	9:30～10:30	上市木公民館
3月11日(火)	13:30～14:30	柿原公民館

今年度10月より、歯科衛生士を講師に高齢者のための口のお手入れ教室を開催しています。

〈教室の内容〉

お手入れの目的について説明

- 1 いつまでもしっかり噛めること
 - 2 誤嚥を予防すること
- *誤嚥とは・・飲み込んだ物が誤って肺に入ってしまうことをいいます。誤嚥により肺炎を起こすことがあります。

実技指導

- 1 歯の磨き方、義歯の手入れの仕方
- 2 舌や頬のマッサージ方法
- 3 首から上の筋肉を鍛える体操



口のお手入れといえば、歯みがき指導だけと思われがちですが、入れ歯の手入れの仕方、舌やほほのマッサージ、口の働きをよくする体操なども行います。

お手入れをすることにより、よく噛めるようになる、むせなくなるもののほかに、口角が上がり表情が若々しく見えるという思わぬ効果もあります。ぜひこの機会に口のお手入れを始めませんか？

†問い合わせ先†

健康福祉課健康づくり推進室

(担当 下美穂) ☎3-0511



歯科衛生士の山本奈美さん

西垣戸清さんに農林水産大臣感謝状が授与されました

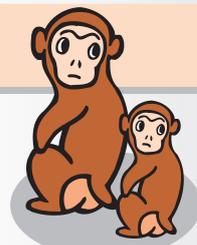
東海農政局三重農政事務所において行われた、「平成19年度統計の日」の記念式典で、農業経営統計調査に20年以上協力された西垣戸さんに農林水産大臣感謝状が贈られました。

毎年10月18日は「統計の日」です。この「統計の日」は、統計に関する国民の理解と関心を深めることを目的としており、また、記念行事の一環として、各種統計調査に協力いただいた方々に感謝状が贈られています。



けもの

獣による農作物被害の対策について



近年、全国的に獣による農作物被害が深刻になっています。御浜町においても特に山間地域での被害が深刻化しており、農業経営に支障を及ぼしているのが現状です。

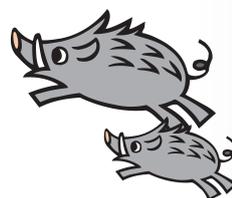
そこで、獣による農作物被害が増加した理由・一般的な対策を紹介します。

被害が増加した理由

- 広葉樹が減り、畑でしか栄養価の高い食物がとれなくなったため。
- 耕作放棄地（荒地）が増加し、獣が集落に住みやすくなったため。

一般的な対策

- 集落内の不要果樹など獣の「エサ場」をなくす。
- 耕作放棄地や藪など獣の隠れ場所をなくす。
- 囲える畑はネットや柵のできる限り囲う。
- 人里は怖いと覚えさせるため、獣を見たら必ず追い払う。



以上の対策を取り、獣にとって「魅力のない集落」をつくる必要があります。

御浜町の対策として、猟友会と連携をとりながら追い払い活動等を行い、集落内での取り組みが進むよう今後も呼び掛けていきますので、相談等があればご連絡ください。

獣の被害は、農家個人だけでは減らないので、地域のみinnで協力し合って対策を取るようにしましょう。

〒問い合わせ先〒
産業建設課農業振興室
(担当 樫山慎也)
☎3-0517



年金だより

「安心」は国民年金に加入することから

長い老後の生活保障は公的年金で

現役時代から老後までの長期間には、予測不可能なことがいろいろあります。

国民年金などの公的年金は、誰にとってもやがて訪れる老後の生活保障の不確定要因を解消する第一の方法です。

このような老後の生活を、社会全体で支える仕組みが国民年金などの公的年金制度です。し

かも、国民年金は老齢年金だけではなく、病気やけがで障害が残り、働けなくなった時の障害年金や、万一亡くなられたときの遺族年金（子供がいる場合）もあります。

〒問い合わせ先〒
税務住民課保険年金係
(担当 南学) ☎3-0512

10 / 26 災害から死者を出さない取り組み 孤立支援対策協議会



アンケート結果を報告する川口教授 地図を使って意見交換する皆さん

尾呂志学園たかちらホールで第2回孤立地域対策協議会が開催されました。

三重大学大学院工学研究科の川口淳准教授が上野地区で行ったアンケートの結果報告をした後、5つの班に分かれ、地図を使ってワークショップを行いました。「安否確認のネットワークが必要」「昼間、高齢者だけで助けあう方法を考えねば」などの意見が出ました。

10 / 27~29 りんごとみかんの産地が協力して市場へ 松本市梓川自治区を訪問

友好親善提携を締結している松本市梓川自治区を訪問。27日は梓川文化祭「梓秋祭」に参加し、御浜町特産品振興会「パル」の方とみかんや干物の販売、PRを行ってきました。

29日には、松本市役所にて、菅谷松本市長と会談し、市長から「今後ともお互いの交流を深めていきましょう」とのお言葉もいただき、古川町長も「りんごとみかんの産地が協力して市場に向かいませんか」と提案しました。



梓秋祭で好評のみかんの販売



菅谷松本市長との会談

11 / 10 松林を守り育て次世代へ GG（グリーングロー）作戦



道の駅パーク七里御浜前の海岸で、七里御浜の松林の保全を目的としたGG作戦が行われました。近年、松林の減少により七里御浜の景観や防風林としての機能が低下しています。このGG作戦は平成6年度から毎年実施されているもので、当日は90人の住民の皆さんが参加し、130本のクロマツを植樹しました。

11 / 10 地球3周半の距離を走りました 瀬古利彦スポーツ講演会

中央公民館で、元マラソンランナーの瀬古利彦氏の講演会が開催されました。講演は現役の時の貴重な体験をジョークをおりませながら、終始、笑い声が絶えない講演会でした。

講演後は紀南体育指導員の研修会を兼ねて、瀬古氏と指導員の皆さんで指導方法などの意見交換がされました。



紀南体育指導員研修会

情報コーナー



4月2日から役場の開庁時間が変わりました

■役場の開庁時間が午前8時30分～午後5時30分となりました。
窓口証明業務（戸籍・住民票・印鑑証明のみ）は午後6時15分
まで受付しています。

平成20年成人式開催案内

【日時】平成20年1月2日（水）午後1時～

【場所】中央公民館 アメニティホール

【対象者】

①平成14年度の町内中学校卒業生（昭和62年
4月2日～昭和63年4月1日生まれの方）

※町外私立中学校等を卒業された方も対象です。

②平成19年12月1日現在で御浜町に住所を有
する方

【式典の案内について】

○対象者の方に、式典の案内ハガキを12月上旬
に発送（出欠に関わらず、必ず返信ハガキを
ご返送ください。）

○対象者以外の方で、当町での成人式典へのご
参加を希望される方はご連絡ください。

†問い合わせ先†

教育委員会生涯学習係（中央公民館）

（担当 はしむらもりひろ 橋村守裕） ☎2-3151

尾呂志地区の防犯灯維持管理について

11月1日から町は尾呂志地区の各区と防犯
灯の維持管理についての覚書を締結しました。

防犯灯の球切れ等、修繕が必要になった時は、
各区から直接、所定の業者に依頼することになり
ます。防犯灯の異常に気付かれた方は、下記
の方に連絡してください。

○片川区、西原区、中立区、栗須区、
栗須下地区、川瀬区の方は区長へ

○上野区の方は副区長へ

○阪本区の方は役員の辻本さんへ

†問い合わせ先†

総務課防災対策室

（担当 わだやすたか 和田康高）

☎3-0505



過重労働とストレス講演会

【日時】平成20年1月5日（土）午後2時～

【場所】熊野市保健福祉センター

【講演内容】

演題1：ストレスと病気について

演題2：あすから役立つストレス対策

演題3：ストレスフルな職場でいまできること

演題4：過重労働にかかる面接指導一問診、診
察、と事後措置の実際—

演題5：過重労働による健康障害防止対策の手
引きについて

【参加費】無料

†問い合わせ先†

紀南医師会事務局（紀南病院内）

☎3-1211

高病原性鳥インフルエンザ についてのお知らせ

近年、高病原性鳥インフルエンザが世界各地
で発生しています。すぐにご家庭で飼育されて
いる鶏等が感染するわけではありませんが、次
のことに注意しましょう。

○清潔な環境で飼育し、ネットで囲うなど野鳥
と接触しないようにしましょう

○鳥の排泄物に触れた後は、必ず石鹸を使った
手洗いやうがいをお願いします

○鳥の飼育小屋周辺の消毒をする場合は、「消
石灰」等が有効です

鶏の飼育羽数の調査へのお願い

近年の鳥インフルエンザの発生受け、町内
での鶏、烏骨鶏、シャモ、アヒル等の飼育状況
を把握することが重要になってきました。趣味
等で鶏等を飼育されている方は、種類、飼育羽
数を紀州家畜保健衛生所（☎0597-89-
2455）までご連絡ください。なお、希望者
には鳥インフルエンザの簡易検査を実施します。

†問い合わせ先†

熊野農林商工環境事務所農政課

☎0597-89-6120

休日、時間外の場合

☎0597-89-6164

食品表示110番

食品表示に対する消費者の関心が高まっている
こと及び食品の品質表示の一層の適正化を図る観
点から、広く国民から食品の表示について情報提
供や問い合わせを受けるためのホットラインを設
置しています。お気軽にご利用ください。

†問い合わせ先†

三重県農政事務局（表示・規格課）

☎059-228-3153

三重県（農水産物安全室）

☎0120-36-0064



健康福祉課長からのメッセージ

町民が明るく、安心して暮らせる長寿・福祉社会の実現を目指しております。保健・福祉でお困りのときは、健康福祉課へお気軽に相談ください。(健康福祉課長 梶家佳二)

木本高校図書館地域開放のお知らせ

授業・クラブ・学校行事などに支障のない範囲で、図書館を皆さまに開放しています。

【開館時間】 午前9時30分～午後5時

【利用できる方】 在校生のご家族、卒業生、県内にお住まいの方

【利用できること】 館内図書・雑誌・新聞の閲覧、館内図書の貸出(5冊以内)

ご利用方法など詳しくはお問い合わせください。

↑問い合わせ先↑

三重県立木本高等

学校 図書部

☎0597-

89-6246



熊野市駅お問い合わせ窓口の変更について

JR 東海熊野市駅へのお問い合わせなどにつきましては、下記の電話番号までお願いします。

〈お問い合わせ窓口〉

◆ JR 東海テレフォンセンター

☎050-3772-3910

◇ 列車時刻、運賃・料金、空席情報など

ご案内時間 6:00～24:00

◇ ご意見・ご要望など(土休日除く)

ご案内時間 9:00～17:00

町民健康意識調査のお礼

御浜町では、町民の健康づくりを支援する計画を策定するにあたり、町民の皆様の健康状態やその課題を把握するため、20歳から74歳までの男女1,046人の方を無作為抽出し、アンケート調査を実施しました。

おかげをもちまして431名の方よりご回答を頂くことができました。

このアンケート調査により得られました回答結果を“健康づくり計画”策定の基礎資料として利用させていただくとともに、今後の健康づくり事業に活用していきたいと考えております。

ご協力いただきました皆様に厚くお礼申し上げます。

↑問い合わせ先↑

健康福祉課健康づくり推進室

(担当 上野喜一郎) ☎3-0511



紀宝警察署メールボックス

年末・年始の犯罪・事故防止について

年末年始は、人の動きも慌ただしくなり、思わぬ事件や事故に巻き込まれてしまうことがあります。住民の皆さん一人ひとりが防犯意識を持ち、気をつけていただくことで防げる事件や事故もあります。

事件や事故から身を守るため、次のことに注意してください。

○外出時は、必ず家の鍵を掛ける。

○車から離れる時は、少しの間でも、エンジンキーを抜きドアロックをし、車内には、貴重品を置かないこと。

○飲酒運転は、絶対にしない。

年末の交通安全県民運動

【期間】 12月11日から12月20日

【重点】・飲酒運転の根絶

・高齢者の交通事故防止

・後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

↑問い合わせ先↑

紀宝警察署

☎0735-33-0110

第一次救急医療休日在宅当番医

●●12月の担当医●●

2日	熊野病院(熊野市久生屋町)	☎89-2711
	尾呂志診療所(御浜町上野)	☎4-1014
9日	谷口クリニック(御浜町阿田和)	☎2-4333
	大石産婦人科(熊野市有馬町)	☎89-1717
16日	協立医院(熊野市井戸町)	☎89-5035
	島崎整形外科(熊野市有馬町)	☎89-3739
23日	尾辻内科(熊野市井戸町)	☎85-2021
	紀和診療所(熊野市紀和町)	☎97-0710
24日	寺本クリニック(紀宝町鶴殿)	☎32-0005
	尾呂志診療所(御浜町上野)	☎4-1014
29日	小山医院(熊野市有馬町)	☎89-2701
	荒坂診療所(熊野市二木島町)	☎87-0626
30日	大石医院(熊野市井戸町)	☎85-2043
	神川診療所(熊野市神川町)	☎82-0232
31日	須崎医院(御浜町志原)	☎2-0005
	尾呂志診療所(御浜町上野)	☎4-1014

※熊野市の市外局番0597、紀宝町の市外局番0735
※変更になる場合がありますので、確認のうえ受診してください。

合併通信

10月15日から25日にかけて、町内6地区において「町政懇談会」を開催しました。開催の趣旨は、「熊野市との合併に向けての理解を深めてもらう」ものであり、合計で520名の住民の皆さんの参加がありました。その席において、40余名の住民の方からご意見やご質問をいただきましたのでその主なものを掲載します。



《合併に積極的な意見》

- 一日も早く合併してほしい。御浜だけが合併していない。
- 町長だよりなどでも町長の合併に対する思いが良く伺える。早く合併を進めてほしい。
- 町長選挙は合併賛成反対の意味もあった。この時の票の重みを町長はどう受け止めているのか。

答：合併は私（町長）の最大の選挙公約であり、平成22年3月の新合併特例法の期限までの合併を目指します。

- 合併の期限もある。議員ももっと活発に議論をし、早く結論を出してほしい。
- 議会の足並みが揃っていないのが不安。議会議員のみなさんに合併に対する考えを伺いたい。
- 情報交換などに時間を割かずにもっとスピーディーにやってほしい。議会では合併特別委員会が設置されたと聞くが、真剣な合併推進する議論が行われているのか。

答：熊野市に対して合併協議を申入れるためには議会の賛同が必要と考えており、議会で協議していただき、賛同を得たいと願っています。

- 市町村合併までの流れのそれぞれの段階に、町が目安としている年月を入れて示してほしい。例えば法定協の設置はいつまでか。

答：お気持ちはわかりますが、合併は相手あってのことであり、具体的なことは合併協議の場についてから、それらのことについて双方で話し合うこととなります。

《合併に慎重な意見》

- 合併はゆくゆくはしなければならないと思うが、何十年にいつかということですからもっとじっくり考えてしたほうがよいと思う。
- 合併は22年を過ぎてもいつでも出来るのでは。

答：22年以降にいつでもというのは、そのときどういう理由での合併になるのでしょうか。何の為に合併するのか、どういう状態で合併すべきかを考えた時、現在の合併特例法の期限が平成22年3月であり、国の地方制度調査会は、合併問題に22年3月で終止符を打つべきであるという意見も出ており、今回は最後のチャンスであると考えています。先の特例法による合併に遅れはしましたが、国による優遇措置のある法的期限内にすべきであると考えています。

- 効率化ばかりでは福祉は後退する。効率化の名の下で福祉は切り捨てられてはいけない。
- 住民の生活を守り、地域産業を確実なものにすることが行政の仕事である。見通しが立たないまま合併するのは不安。財政の借金も減っていくのだから合併しなくても良いのでは。

答：合併で行政全体の規模を大きくし、行政のマンパワーの充実を図ること、また財政基盤が強化されることで将来の福祉の充実につながるというのが合併の考え方です。又、住民の生活を守り、地域産業を維持発展させる上で、地域の資源や特産物のPR効果、地域の存在感の向上につながります。

- 編入合併だけは避けてほしい。それは住民全員が思っている。対等でお願したい。

答：合併協議をする双方の将来にとってプラスになる誇りを持てる合併を目指すべきであると考えています。その為、住民の納得できる合併方法を追求いたします。

〒問い合わせ先
なかが やすひろ
総務課（担当 仲 康弘） ☎ 3-0505

町長だより

No.10

今回は、「熊野市への合併協議の申し入れについて」お便りします。

御浜町の合併に賛成か反対か、決めるのは皆さん御浜町民お一人お一人です。

わたしは、先般の町長選挙で、御浜の将来、地域の将来のために、合併を選択すべきと考え、合併推進を公約に掲げて当選させていただきました。

わたしは就任以来、合併についてのわたしの考えと、それに基づく取り組みについて、議会に報告し、熊野市に対して合併協議の申し入れをしたいという決断をいたしました。それについて、議会の合併特別委員会において議論をし、ぜひ、賛同をいただきたいということをお願いしているところでございます。町広報や町長トーク、町政懇談会などを通して皆さんにお伝えしているとおりでございます。

現在、議会において、議員の中には、合併協議の申し入れについて、町長は議会と関係なく、まず、熊野市長に合併協議の申し入れをし、それに対する市長の考えを聞いてきて、議会はその結果を踏まえた上で、議論をすればよいというような、議会の本分を放棄しているともとれる、どこでそんな話が通用するのかわたしの理解を超えた意見もあります。

また、去年の町長選挙の町長の当選は必ずしも合併推進という民意によるものではない、その前のリコール投票の時の結果が民意であるという議員発言も現実にあります。

また、町の内外から、御浜町議会はこうなっているのかという声もたくさん聞こえてきます。というのも、将来の町の方向を決める極めて重大な合併問題について、熊野市に対して協議を申し入れしたいと町長がはっきりと宣言していても、議会がそれに判断保留していたり、同意していない状態では、外から見て、相手から見て、それが御浜町民多数の選択であると確認できたことにはならないということになってしまいます。

合併は相手あってのことです。前回の合併協議においては、途中で御浜町は、協議の場から離脱してしまいましたが、合併が合意されるためには、まず合併協議を始めて、さまざまな事項について話し合い、トータルで合併が双方の未来にとってプラスであるという結論に達しなければなりません。

相手方と協議に入って初めて、合併の是非について議論が始まるわけです。合意に達すれば合併、

古川 弘典



合意に達しなければ合併断念ということになります。その両方の可能性を含めて協議をするわけです。

わたしは、公約で述べてきましたとおり、合併が、生活共同体、地域共同体として、地域の将来にとってプラスであるという考えにいささかも変わりはありません。町長としてのわたしの最大の責任は、公約に沿って合併を成功させることでもあります。

合併は期限にこだわらなくてもいつでもできるのではないかというご意見もございますが、合併は相手あってのことです。実際に、今回ではなくて、将来その時期があったとした場合、その時はどういう理由で、どこで合併するのかという明確な展望が示されなければ無責任な意見ということになりましょう。

御浜町は、先の合併協議会から離脱し、単独行政になった時から、様々な住民サービスが縮小している、つまりは、自治体としての財政規模縮小傾向は変わっていません。老人福祉や子供の教育や地場産業の振興を図っていくためには、行政は質や量の面でより強くならなければなりません。御浜町は合併した市町村と比べて財政やマンパワーが豊かであるということではないのです。年々、町財政が厳しくなる中で、予算を切り詰め、住民サービスのためのマンパワーを縮小せざるを得ないのが現状です。

新熊野市にしても、新紀宝町にしても、合併して、将来が暗くなったのか、展望がなくなったのか、皆さんどう判断しておられますか。合併して何もかも悪くなったというようなウワサに対して、ほんとにそれは旧紀和町民、旧熊野市民、旧紀宝町民、旧鵜殿村民多数の声なのか冷静に見る必要が御浜町民にあると思っています。

わたしは熊野市に合併協議の申し入れをするために、議会の同意を得たいと議会に議論をお願いしておりますが、あえて、熊野市長に、11月はじめ、合併協議の申し入れについて、御浜町議会の現状を説明申し上げて参りました。

市長は、町長の合併に対する考えは良くわかっております。しかしながら、熊野市の側からすれば、御浜町議会が合併協議の申し入れに同意していない状態で、町長の話だけで、はい、わかりましたということにはならないということでした。熊野市民や熊野市議会に対する責任のある市長として、わたしは当然の判断であると思っています。熊野市は今の御浜町議会の状態のままでは応じようがないのは当然でありましょう。



平成19年9月1日～30日届出分

▶ 尾呂志 ◀



長田 太希
敏之・ゆり

▶ 神志山 ◀



奥田 とさ
和弘・紗衣

▶ 阿田和 ◀



加藤 万凜
仁志・葉子

▶ 市木 ◀



岡本 柁那
知也・晃代



湊 嘉凜
廣俊・麻裕



杉本 都
洋平・由起



芝 健翔
安博・幸

広報文芸



広報俳句十月抄

闇深し 歩を止めてきく 残る虫

湊 貞

赤とんぼ 草喰むひつじ 目のやさし

谷口 加代

一群れの 雀刈田で 穂を啄ばむ

福井 清子

揚羽舞ひ 花もて祀る お繩かけ

須崎 行雄

落鮎の 焼けゆく様に 生をみる

杉目 黄溪

犬散歩 前に後に 赤蜻蛉

小野はるみ

スーパ―や 買い物メモに 栗の文字

小野まあり

十六夜や はこかむごとく 山の端に

中村 幸子

木犀香 靴音近し 夕まぐれ

榎本 宣子

コスモスや 野良着の胸で メール音

前 たき子

あぶれ蚊の 一刺きつし 夜の厨

長尾 あや

酔芙蓉 閉じて独りの 灯を点す

柳山 てい

秋風や 一揆に散りし 農民の墓

畑中 一代

山柿の 熟れて杣屋は 留守ばかり

下川 幸子

しずけさや 涙にひびきて 椽飛礫

大川 青螺

対岸は 熊野権現 秋祭り

川本 素秋

11月1日現在の人の動き

人口 9,971人(-11人)
男 4,657人(-4人)
女 5,314人(-7人)
世帯数 4,351戸(-3戸)

あしがき

11月はイベントが目白押しでしたが、皆さんはイベントに行かれましたか。私は取材もあるので、全てのイベントに行きましたが、参加した中で特に瀬古利彦さんの講演会は、印象のこりました▼瀬古さんが講演に登場する前は、現役時代の映像を流し、映像の最後は1983年の福岡国際マラソン。イカンガーに次いで平和台競技場に入ってきた瀬古選手は、ラスト100mでイカンガーを抜き去り、

福岡国際4度目の優勝。その瞬間、感動の拍手が講演会の会場で起こりました。そして、瀬古さんが登場。その後はさっきの感動がどこへいったのか、観客を巻き込み、笑いがでる楽しい講演会でした▼瀬古さんは真面目そうなイメージだったので、堅い話の講演会なのかなと思っていましたが、イメージが180度変わる程の講演でした。終わったあと瀬古さんに親近感を抱いたのは、私だけではないはずです。

(総務課行政係 端地正尚)

- …ごみ関係 (生活環境課 ☎3-0531)
- …健康づくり推進室関係 (健康福祉課 ☎3-0511)
- …みはまスポーツクラブ関係 (教育委員会 ☎3-0526)
- ※ゴルフ教室以外の屋外種目は、雨天時中止
(不明な場合は、お問い合わせください。)
- ※12月の卓球教室は休止です。

暮らしのカレンダー12

1 土	ゴルフ教室 9:00～11:00 清掃センター	15 土	ゴルフ教室 9:00～11:00 清掃センター
2 日	紀州犬サミット 10:00～ 阪本地区 粗大ごみ収集日 7:00～15:00 グラウンドゴルフ教室 9:00～11:00 寺谷総合公園	16 日	グラウンドゴルフ教室 9:00～11:00 寺谷総合公園
3 月	健康相談・お達者相談・栄養相談 9:30～11:00 神木老人憩いの家 13:30～14:30 志原公民館 バレーボール教室 17:30～19:00 体育センター	17 月	健康相談・お達者相談・栄養相談 9:30～11:00 中立集会所 13:30～14:30 山地コミュニティーセンター バレーボール教室 17:30～19:00 体育センター
4 火	金物資源、金物・プラスチックごみ収集日 (阿田和・尾呂志地区) うどん教室(自主活動) 10:00～11:30 福祉健康センター ソフトテニス教室 19:00～21:00 阿田和小学校	18 火	ビン類資源・ペットボトル・トレー資源、ビン類ごみ 収集日(阿田和・尾呂志地区) 健康相談・お達者相談・栄養相談 9:30～10:30 片川公民館 11:00～12:00 下地集会所 13:30～14:30 西原集会所 ソフトテニス教室 19:00～21:00 阿田和小学校
5 水	バレーボール教室 17:45～19:00 体育センター ゴルフ教室 19:00～21:00 L(エル)	19 水	行政・人権・心配ごと相談 9:00～12:00 役場1階会議室 男性料理教室(予約制) 福祉健康センター バレーボール教室 17:45～19:00 体育センター ゴルフ教室 19:00～21:00 L(エル)
6 木	紙、衣類等資源収集日(阿田和・尾呂志地区)	20 木	粗大ごみ収集日 7:00～15:00
7 金	健康相談・お達者相談 9:30～11:00 阿田和公民館 健康相談・お達者相談・栄養相談 13:30～14:30 尾呂志寿楽荘 生命の貯蓄体操 13:30～15:00 福祉健康センター 子どもの広場 9:30～11:30 福祉健康センター 太極拳教室 19:00～20:30 志原公民館	21 金	ちょっと気になる子ども相談(予約制) 役場 太極拳教室 19:00～20:30 志原公民館
8 土	くまの木て海て市場「道の駅」パーク七里御浜 メタボリック予防講演会 13:30～ 福祉健康センター バスケットボール教室 14:00～16:00 体育センター ゴルフ教室 9:00～11:00 清掃センター	22 土	ソフトボール教室 14:00～16:00 御浜小学校 ゴルフ教室 9:00～11:00 清掃センター
9 日	ジュニアバンドクリスマスコンサート 14:00～15:30 中央公民館	23 日	●天皇誕生日● リサイクルセンター資源持込日 8:00～12:00
10 月	健康相談・お達者相談・栄養相談 9:30～11:00 上市木公民館 13:30～15:00 福祉健康センター バレーボール教室 17:30～19:00 体育センター	24 月	●振替休日●
11 火	金物資源、金物・プラスチックごみ収集日 (市木・神志山地区) ソフトテニス教室 19:00～21:00 阿田和小学校 グラウンドゴルフ教室 9:00～11:00 寺谷総合公園	25 火	ビン類資源・ペットボトル・トレー資源、ビン類ごみ 収集日(市木・神志山地区)
12 水	年金相談 10:00～14:00 役場1階会議室 ありんこ広場 9:30～11:30 福祉健康センター 生命の貯蓄体操 13:30～15:00 福祉健康センター バレーボール教室 17:45～19:00 体育センター ゴルフ教室 19:00～21:00 ミハマGG	26 水	
13 木	紙、衣類等資源収集日(市木・神志山地区) 4ヶ月児・10ヶ月児健康診査 熊野市保健福祉センター	27 木	
14 金	子どもの広場(自主活動) 9:30～11:30 福祉健康センター 子育て相談・7～8ヶ月児相談 9:30～11:30 福祉健康センター 太極拳教室 19:00～20:30 志原公民館	28 金	役場仕事納め
		29 土	
		30 日	
		31 月	
<h2 style="color: #e67e22;">12月の納税期限</h2> <ul style="list-style-type: none"> ●町県民税 第4期 ●国民健康保険税 第5期 <h3 style="color: #e67e22;">納期限 12月 25日(火)</h3> <p>※納税は便利で確実な口座振替をどうぞご利用ください。</p>			

11 / 3・4 私たちの目を楽しませてくれました 第34回御浜町民文化祭



文化活動の振興と文化水準の向上を目的に、中央公民館で開催されました。

今年は、例年に比べ、出品者が増え、書、俳句・俳画、絵画、写真、生け花、盆栽、民芸、児童・生徒、保育園児などの各部門に計888点の力作が出品されました。

11 / 9 火の用心 御浜町消防団による防火パレード



秋の全国火災予防運動週間（11月9日～15日）にあわせて消防団による防火パレードが行われました。

これから空気の乾燥する時期を向かえ、火災が発生しやすくなっておりますので、皆さん火の元には十分に注意してください。

11 / 14 将来を担う子どもたちに かんきつ現地学習会



糖度計をのぞきこむ児童たち



みかんのことを学ぶ児童たち

町内の小学校3年生の児童を対象に、紀南果樹研究室と三重南紀統一柑橘選果場で学習会が開催されました。これは、御浜町の将来を担う子どもたちの健全育成とふるさとの産業に対する理解を深めることを目的として、毎年実施しているもので、今回は101名の児童が参加しました。

紀南果樹研究室では、みかんについての学習後、班ごとにみかんを収穫し、糖度計を使いみかんの甘さを競い合いました。

11 / 18 気に入った食材は見つかりましたか？ 地元ばんざい展2



地元の食材を試食してから買ってもらおうという試食形式の地元ばんざい展が、昨年に引き続き、道の駅パーク七里御浜駐車場で開催されました。

会場は梓川の店も出店され、約3,000人もの来場者で会場は賑わい、両手に買い物袋を持った方も多く見え、大盛況のうちに終わりました。